白河地方広域市町村圏整備組合水道用水供給事業の業務の状況について

1 令和７年度決算の概要

白河地方広域市町村圏整備組合水道用水供給事業会計の令和７年度決算が、去る8月10日に開かれた当組合議会8月定例会において認定されましたのでお知らせします。

(1) 総 括 事 項

イ 給 水 状 況

令和７年度の年間総送水量は、前年度に比べ 32,740㎥増加して7,515,456㎥となりました。

また、有収水量は、前年度に比べ21,169㎥増加して7,422,606㎥となりました。

ロ 建設改良事業

令和７年度の建設改良事業につきましては、芝原浄水場の無停電電源設備が稼働から２４年を経過し、経年劣化による故障が懸念されるとともに部品の調達も困難となっていることから、制限付一般競争入札により、本年度から２か年継続による芝原浄水場無停電電源設備更新工事を契約締結しました。本年度は機器の工場製作を実施したほか、同工事に係る監理業務を委託しております。

また、同様に稼働から２４年を経過した芝原浄水場受変電設備について、設備更新に係る実施設計業務を委託したほか、梅ヶ沢増圧ポンプ場の送水ポンプ設備について、ポンプ２台の更新工事を実施しました。

ハ 財 政 状 況

令和７年度の収益的収入及び支出につきましては、収入が 1,013,234,289円（税込 1,079,242,104円）に対し、支出は 870,348,531円（税込 932,968,037円）となり、差引 142,885,758円の純利益となりました。

資本的収入及び支出につきましては、収入が 14,100,000円（税抜同額）に対し、支出は 291,031,489円（税抜 289,122,489円）となり、不足額 276,931,489円が生じましたが、これは過年度分損益勘定留保資金 18,203,931円、減債積立金 180,052,532円、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 76,766,026円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,909,000円で補てんしました。

以上が令和７年度水道用水供給事業の概況であります。
なお、今後も安全で安心な水の安定供給を目標に事業を実施するとともに、健全かつ合理的な水道用水供給事業の運営に努めてまいります。

(2) 収支の状況

イ　収益的収支

（単位：千円）

区分			予算額 当初予算額	補正予算額	予備費支出流用増減額	地方公営企業法第24条第3項による支出・財源	小計	地方公営企業法第26条第2項による繰越額	合計	決算額	地方公営企業法第26条第2項による繰越額	不用額	予算額に比べ決算額の増減	備考
収益的収支	収入	営業収益	726,054	0	－	0	726,054	－	726,054	726,055	－	－	1	
		営業外収益	304,009	0	－	0	304,009	－	304,009	304,869	－	－	860	
		特別利益	48,265	0	－	0	48,265	－	48,265	48,318	－	－	53	うち仮受消費税等
		計	1,078,328	0	－	0	1,078,328	－	1,078,328	1,079,242	－	－	914	66,008
	支出	営業費用	863,230	8,882	0	0	872,112	0	872,112	846,546	0	25,566	－	
		営業外費用	75,327	11,469	0	0	86,796	0	86,796	86,422	0	374	－	
		特別損失	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	－	
		予備費	5,000	0	0	0	5,000	0	5,000	0	0	5,000	－	うち仮払消費税等
		計	943,558	20,351	0	0	963,909	0	963,909	932,968	0	30,941	－	21,315

ロ　資本的収支

（単位：千円）

区分			予算額 当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条による繰越額	継続費逓次繰越額	合計	決算額	翌年度繰越額	不用額	予算額に比べ決算額の増減	備考
資本的収支	収入	企業債	118,800	△ 104,700	－	14,100	0	0	14,100	14,100	－	－	0	
		計	118,800	△ 104,700	－	14,100	0	0	14,100	14,100	－	－	0	
	支出	建設改良費	123,750	△ 102,751	0	20,999	0	0	20,999	20,999	0	0	－	
		企業債償還金	270,033	0	0	270,033	0	0	270,033	270,033	0	0	－	うち仮払消費税等
		計	393,783	△ 102,751	0	291,032	0	0	291,032	291,032	0	0	－	1,909

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額276,931千円は、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金、過年度分消費税等資本的収支調整額及び当年度分消費税等資本的収支調整額で補てんした。

(3) 損益計算書

（単位：千円）

区　分	金　額
営業収益	660,050
営業費用	825,231
営業利益	△ 165,181
営業外収益	304,866
営業外費用	45,117
経常利益	94,568
特別利益	48,318
特別損失	0
当年度純利益	142,886
前年度繰越利益剰余金	0
その他未処分利益剰余金変動額	180,052
当年度未処分利益剰余金	322,938

(4) 貸借対照表

（単位：千円）

資産の部		負債・資本の部	
1.固定資産	12,865,127	3.固定負債	2,722,900
(1)有形固定資産	7,939,926	(1)企業債	2,672,900
(2)無形固定資産	4,925,201	(2)引当金	50,000
2.流動資産	1,066,421	4.流動負債	351,040
(1)現金預金	1,043,981	(1)企業債	291,243
(2)未収金	567	(2)未払金	54,402
(3)貯蔵品	21,873	(3)引当金	5,219
(4)前払金	0	(4)その他流動負債	176
(5)その他流動資産	0	5.繰延収益	7,762,074
		(1)長期前受金	16,463,208
		(2)収益化累計額	△ 8,701,134
		6.資本金	2,697,678
		7.剰余金	397,856
		(1)資本剰余金	55,653
		(2)利益剰余金	342,203
資産合計	13,931,548	負債資本合計	13,931,548

(5) 企業債の状況

（単位：千円）

区分	前年度末残高	令和７年度		年度末残高
		借入高	償還高	
企業債	3,220,076	14,100	270,033	2,964,143

２ 令和８年度事業の状況（令和8年9月30日現在）

(1) 事業の概要

当組合の水道用水供給事業は、白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村、中島村及び棚倉町の供給6市町村に対し、１日最大21,310㎥（年間7,778,150㎥）の水道用水を安全かつ安定的に送ることを最大の目的としていますが、そのために、日常的な浄水場運転及び維持管理のほか、年次計画に基づいた施設の保守点検や修繕、そして、原水や浄水の水質検査などを行っています。

また、水道水の放射性物質モニタリング検査を３か月に１回行っていますが、検査結果は不検出となっております。

なお、PFOS及びPFOAの検査につきましては、これまで自主的に年１回の検査を行っていましたが、令和８年４月から水質基準項目へ引き上げとなり、検査回数を年４回に増加し検査を行っており、水質基準を下回っております。モニタリング及び水質検査の結果については、当組合ホームページ（用水供給課）にも掲載しておりますのでご覧ください。

令和8年9月30日現在における事業の状況は次のとおりです。

供給6市町村への水道用水の供給状況（本年4月～9月）は、供給水量が合計 3,720,593㎥、供給率で約95.4％となりました。
予算の執行状況は、まず、収益的収支につきまして、収入予算額 1,065,759千円に対し、用水料金等による 379,530千円の収入で執行率35.61％、支出予算額 960,492千円に対しては、動力費、薬品費、施設維持管理費等による120,674千円の支出で執行率12.56％となりました。次に資本的収支につきましては、収入予算額 544,600千円に対し執行率0.0％、支出予算額 842,766千円に対しては、企業債償還金による145,040千円の支出で執行率は17.21％となりました。

(2) 経理の状況

令和８年度予算執行状況（R8.9.30現在）

イ　収益的収支

（単位：千円）

区分			令和８年度当初予算額	補正予算額	現計予算額(A)	調定額 支出負担行為額	執行済額(B)	予算残額	執行率B/A(%)
収益的収支	収入	営業収益	726,054	0	726,054	363,027	363,027	363,027	50.00
		営業外収益	323,215	0	323,215	15	15	323,200	0.00
		特別利益	16,490	0	16,490	16,488	16,488	2	99.99
		計	1,065,759	0	1,065,759	379,530	379,530	686,229	35.61
	支出	営業費用	914,787	0	914,787	254,918	99,674	815,113	10.90
		営業外費用	40,704	0	40,704	21,000	21,000	19,704	51.59
		特別損失	1	0	1	0	0	1	0.00
		予備費	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0.00
		計	960,492	0	960,492	275,918	120,674	839,818	12.56

ロ　資本的収支

（単位：千円）

区分			令和８年度当初予算額	補正予算額	現計予算額(A)	調定額 支出負担行為額	執行済額(B)	予算残額	執行率B/A(%)
資本的収支	収入	企業債	544,600	0	544,600	0	0	544,600	0.00
		計	544,600	0	544,600	0	0	544,600	0.00
	支出	建設改良費	551,522	0	551,522	277,678	0	551,522	0.00
		企業債償還金	291,244	0	291,244	145,040	145,040	146,204	49.80
		計	842,766	0	842,766	422,718	145,040	697,726	17.21

※ 現計予算額(A)の内、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額298,166千円は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税等資本的収支調整額で補てんするものとする。

(3) 損益計算書（上期分）

区　分	金　額(千円)
営業収益	330,025
営業費用	347,521
営業利益	△ 17,496
営業外収益	150,298
営業外費用	21,000
経常利益	111,802
特別利益	16,488
特別損失	0
上半期純利益	128,290
前年度繰越利益剰余金	0
その他未処分利益剰余金変動額	0
上半期未処分利益剰余金	128,290

※年度末において一括予算執行を行う長期前受金戻入及び減価償却費のうち、上期分として推定される額を加えて作成。

(4) 貸借対照表（上期分）

（単位：千円）

資産の部		負債・資本の部	
1.固定資産	12,611,119	3.固定負債	2,722,900
(1)有形固定資産	7,767,712	(1)企業債	2,672,900
(2)無形固定資産	4,843,407	(2)引当金	50,000
2.流動資産	1,126,805	4.流動負債	179,411
(1)現金預金	1,088,693	(1)企業債	146,204
(2)未収金	3	(2)未払金	45
(3)貯蔵品	20,822	(3)引当金	0
(4)前払金	10,328	(4)その他流動負債	33,162
(5)その他流動資産	6,959	5.繰延収益	7,611,789
		(1)長期前受金	16,463,208
		(2)収益化累計額	△ 8,851,419
		6.資本金	2,877,730
		7.剰余金	346,094
		(1)資本剰余金	55,653
		(2)利益剰余金	290,441
資産合計	13,737,924	負債資本合計	13,737,924

※年度末に一括予算執行を行う固定資産及び繰延収益のうち、上期分として推定される額を加えて作成。

(5) 企業債の状況

（単位：千円）

区分	前年度末残高	令和８年度		9月末現在残高
		9月末現在借入高	9月末現在償還高	
企業債	2,964,143	0	145,040	2,819,103